

令和8年度

国補

社会資本
整備総合
交付金

町道柳谷線柳谷橋橋梁補修工事

仕様書

施工場所： 安芸太田町大字寺領 地内

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 31 安芸太田町(加計) 00-08.08.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	08 鋼橋架設工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（芦杉橋）					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
現場塗装工	1	式			Y1G0323 レベル2
橋梁塗装工	1	式			Y1G032301 レベル3
素地調整 1種ケレン	1	式			Y1G03230101 レベル4
循環式ブラスト工法	430	m2			V0001 00
塗膜除去工	430	m2			単第0 -0001 表 Y1A04130103 レベル4
研削材（グリット）及びケレンかす回収・積	430	m2			V0002 00
下塗 有機ジンクリッチペイント 塗装回数 1	430	m2			単第0 -0002 表 Y1G03230102 レベル4
	430	m2			

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
塗替塗装 防食下地	430	m2			SDT00029 00 単第0 -0003 表
下塗 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料 塗装回数 2	430	m2			Y1G03230102レベル4
塗替塗装 下塗り塗装	430	m2			SDT00029 00 単第0 -0004 表
中塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 塗装回数 1	430	m2			Y1G03230103レベル4
塗替塗装 中塗り塗装	430	m2			SDT00029 00 単第0 -0005 表
上塗 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 塗装回数 1	430	m2			Y1G03230104レベル4
塗替塗装 上塗り塗装	430	m2			SDT00029 00 単第0 -0006 表
道路付属構造物塗装工	1	式			Y1G032302 レベル3
素地調整 3種ケレン A	75	m2			Y1G03230201レベル4

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
素地調整 3種ケレン A	75	m2			SDT00029 00 単第0 -0007 表
下塗 鉛・クロムフリー錆止めペイント 塗装回数 3	86	m2			Y1G03230202レベル4
塗装塗替 下塗り塗装 1層目全面積の15%程度	11	m2			V0040 00 単第0 -0008 表
塗替塗装 下塗り塗装 2層目、3層目	75	m2			SDT00029 00 単第0 -0009 表
中塗 長油性フタル酸樹脂塗料 塗替回数 1	75	m2			Y1G03230203レベル4
塗替塗装 中塗り塗装	75	m2			SDT00029 00 単第0 -0010 表
上塗 長油性フタル酸樹脂塗料 塗替回数 1	75	m2			Y1G03230204レベル4
塗替塗装 上塗り塗装	75	m2			SDT00029 00 単第0 -0011 表
橋梁補修工	1	式			Y1G0322 レベル2

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ひび割れ補修工	1	式			Y1G032204 レベル3
低圧注入工法 エポキシ樹脂系	1	構造物			Y1G03220402レベル4
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長25m以下の場合	1	構造物			S1020035 00 単第0 -0012 表
充てん工法 ポリマーセメントモルタル 可とう性エポキシ樹脂	1	構造物			Y1G03220401レベル4
ひび割れ補修工（充てん工法） 補修延べ延長20m以下の場合 可とう性エポキシ樹脂	1	構造物			V0030 00 単第0 -0013 表
断面修復工	1	式			Y1G032205 レベル3
左官工法 ポリマーセメントモルタル 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有	1	構造物			Y1G03220501レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.1m3以下の場合	1	構造物			S1020039 00 単第0 -0014 表
支承補修工	1	式			Y1G032402 レベル3

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
沓座モルタル補修工 無収縮モルタル	9	箇所			Y1G03240201レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工(コンクリートブレーカ)	0.147	m3			SDT00031 00 単第0 -0015 表
型枠 一般型枠 鉄筋構造物	3.4	m2			SPK26040159 00 単第0 -0016 表
沓座モルタル補修工	0.306	m2			V0010 00 単第0 -0017 表
鉄筋工	35	kg			V0011 00 単第0 -0018 表
橋梁付属物工	1	式			Y1G0319 レベル2
伸縮継手工	1	式			Y1G031901 レベル3
鋼製伸縮継手補修 伸縮装置補修	17.6	m			Y1G03190101レベル4
伸縮継手装置設置工(補修) 軽量型_1車線相当	17.6	m			SS000201 00 単第0 -0019 表

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
伸縮装置 ショーボンド建設 A I J - 2 0 相当品 42.3kg/1.8m	17.6	m			F0001 00
地覆部目地シール材 ショーボンドマテリアル シリコン#70相当品 地覆部用	4.6	L			F0002 00
舗装工	1	式			Y1G0302 レベル2
橋面防水工	1	式			Y1A041803 レベル3
橋面防水 塗膜系アスファルト加熱型防水層	179	m2			Y1A04180301 レベル4
床版防水工 塗膜系 アスファルト加熱型	179	m2			SS000255 00
成形目地材 厚5mm×幅35mm (参考)セロシールSSテープ	122	m			単第0 -0020 表 TH007252 00
排水用導水管 φ18mm ステンレス製	120.6	m			TTPC00029 00
床版用水抜きパイプ スラブドレーン 床版厚160～190mm用	10	基			Y1A01010507 レベル4

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スラブドレーン設置工	1	式			V0020 00 単第0 -0021 表
フレキシブルチューブ φ24.7 樹脂	17	m			Y1A01010507レベル4
フレキシブルチューブ設置工	1	式			V0021 00 単第0 -0022 表
止め金具 OKクランプ相当品	10	個			F0013 00
舗装打換え工	1	式			Y1G030202 レベル3
舗装版破碎 As舗装,舗装版厚50mm	179	m2			Y1G03020202レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	179	m2			SPK26040303 00 単第0 -0023 表
殻運搬 アスファルト殻	9	m3			Y1G03020205レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)	9	m3			SPK26040155 00 単第0 -0024 表

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 アスファルト殻	21	t			Y1G03020206レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費	21	t			F0200 00
表層 平均幅員3.0 1層当り平均仕上厚50mm	179	m2			Y1G03020211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	179	m2			SPK26040241 00 単第0 -0025 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0325 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G032506 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物,コンクリート削孔	20	孔			Y1G03250601レベル4
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径100mm以上110mm未満 削孔深さ50mm以上200mm未満	10	孔			SPK26040116 00 単第0 -0026 表

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔(さく岩機) 削孔深さ100mm以上200mm未満	10	孔			SPK26040115 00 単第0 -0027 表
運搬処理工	1	式			Y1G032516 レベル3
殻運搬 コンクリート殻	0.4	m3			Y1G03251601レベル4
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工) [無]DID区間 運搬距離_7.5km以下(6.0km超)	0.4	m3			S1020051 00 単第0 -0028 表
殻処分 コンクリート殻	1	t			Y1G03251602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co処分費 コンクリート殻	1	t			F0100 00
現場発生品運搬 鉄屑（ヘビーH3）	1	t			Y1G03251603レベル4
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付 通称2t積2.9t吊	1	t			SPK26040411 00 単第0 -0030 表

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)	1	t			SPK26040410 00 単第0 -0031 表
現場発生品処分 鉄屑（ヘビーH3）	1	t			Y1G03251603レベル4
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑 ヘビーH3	1	t			F0300 00
仮設工	1	式			Y1G0326 レベル2
橋梁足場工	1	式			Y1A041201 レベル3
吊足場	200	m2			Y1A04170103レベル4
システム(パネル式)吊足場工 桁高1.5m未満	200	m2			S3030081 00 単第0 -0032 表
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 単管足場	30	掛m2			S0380 00 単第0 -0034 表

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ブラスト用養生設備工 ブラスト養生	200	m2			Y1I06061603レベル4
ブラスト用養生シート工 ブラスト養生シート	200	m2			V0100 00 単第0 -0035 表
環境対策資機材	1	式			Y1I06061603レベル4
鉛対応環境対策資機材	1	式			V0003 00 単第0 -0036 表
交通管理工	1	式			Y1G032621 レベル3
交通誘導警備員	27	人			Y1G03262101レベル4
交通誘導警備員B	27	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
鉄筋探査工 極小規模					V0200 00
	1	m2			単第0 -0037 表
安全費					Z0009
安全費					YZZ09 レベル2
	1	式			
安全費					YZZ09001 レベル3
	1	式			
呼吸用保護具等費用					YZZ09001002レベル4
	1	式			
鉛対応安全衛生保護具					V0004 00
	1	式			単第0 -0038 表
共通仮設費率分					Z0019

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額…… 率……					
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					

本工事費（芦杉橋） 内訳表

頁0 -0015

[illegible]

施工単価表

循環式ブラスト工法

V0001

単第0 -0001 表

頁0 -0016

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	14.7	人			
橋りょう塗装工	117.6	人			
循環式ブラストマシン賃料 NETIS:KT-230028-VE建審証第2201号 2ノズルタイプ	14.7	台／日			
ブラストノズル・ブラストホース賃料	14.7	台／日			
循環式ブラストマシン整備料 ※低濃度PCB・鉛特別整備費	14.7	台／日			
空気圧縮機損料 可搬式・スクリュウ・エンジン・19.4kPa	14.7	台／日			
発動発電機損料 ディーゼルエンジン駆動・大容量タンク10	14.7	台／日			
研削材賃料 スチールグリッド	1,000	m2			
燃料費 軽油 (空気圧縮機+発電機=36L)*8hパトロ	14.7	日			
諸雑費	5	%			#01 労務費の5%
加算率・補正係数		式			施工規模(100m ² 以上ー500m ² 未満)加
*** 合計 ***	1,000	m2			

施工単価表

循環式ブラスト工法

V0001

單第0 -0001 表

頁0 -0017

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

研削材（グリット）及びケレンかす回収・積

V0002

單第0 -0002 表

1000

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

塗替塗裝 防食下地

SDT00029

單第0 -0003 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

塗替塗装
下塗り塗装

SDT00029

單第0 -0004 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

塗替塗装
中塗り塗装

SDT00029

單第0 -0005 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

塗替塗装
上塗り塗装

SDT00029

單第0 -0006 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

素地調整
3種ケレン A

SDT00029

單第0 -0007 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

**塗装塗替
下塗り塗装**

V0040

單第0 -0008 表

1層目全面積の15%程度

m2

当り

[illegible]

施工単価表

塗替塗装		SDT00029		単第0 -0009 表		1		m2		当り	
下塗り塗装		2層目、3層目									
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考					
昼間_塗替塗装【材工共】		1.000	m2								
下塗り_鉛・クロムフリーさび止め(2層)											
はけ・ローラー,時間的制約なし											
諸雑費		1	式								
*** 単位当たり ***		1	m2								
A=1 D=3 I=1	昼間施工 鉛・クロムフリーさび止めペイント(2層) 時間的制約なし			B=4 H=1	下塗り塗装 -						

施工単価表

頁0 -0026

塗替塗装
中塗り塗装

SDT00029

單第0 -0010 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

塗替塗装
上塗り塗装

SDT00029

單第0 -0011 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)
補修延べ延長25m以下の場合

S1020035

単第0 -0012 表

1

構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.500	人			
特殊作業員	2.400	人			
普通作業員	1.800	人			
注入材 エポキシ樹脂注入材 3種 ショーボンドマテリアル B L グラウト 1 0	0.480	kg			
シール材 エポキシ樹脂系 アルファ工業 アルファテック 3 4 2 相当品	1.603	kg			
低圧注入器 ショーボンドマテリアル D D インジェクタ	27.000	本			
諸雑費	6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=1 【F】 注入材(kg) C=2 【F】 シール材(kg) E=3 【F】 低圧注入器具(個)			B=0.48 D=1.17 F=27	注入材の必要数量(kg/構造物) シール材の設計数量(kg/構造物) 低圧注入器具の必要数量(個/構造物)	

施工単価表

頁0 -0029

ひび割れ補修工（充てん工法）
補修延べ延長20m以下の場合

V0030

單第0 -0013 表

1

構造物 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)

S1020039

修復延べ体積0.1m3以下の場合

單第0 -0014 表

構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.800	人			
特殊作業員	5.300	人			
普通作業員	2.800	人			
ポリマーセメントモルタル	0.045	m3			
諸雑費	8	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=5 【F】 断面修復材(m3)			B=0.038	断面修復材の設計数量(m3/構造物)	

施工単価表

頁0 -0031

構造物とりこわし工(無筋構造物)
人力施工(コンクリートブレーカ)

SDT00031

單第0 -0015 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

鉄筋構造物
SPK26040159
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0016 表

1
標準単価:

m2 当り
10,653.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

沓座モルタル補修工

V0010

単第0 -0017 表

頁0 -0033

0.306 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	4	人			
特殊作業員	20	人			
普通作業員	8	人			
諸経費	8	%			#01
無収縮モルタル 25kg袋	25	袋			
雑材料 沓座モルタル補修工	1	式			
*** 合計 ***	0.306	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

鉄筋工

V0011

単第0 -0018 表

頁0 -0034

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	3	人			
普通作業員	2	人			
諸雑費	8	%			#01
異形棒鋼<JISG3112> SD295,D13 単位質量0.995kg/m	35	kg			
差筋アンカー ホーク・ヘッドインアンカー相当品	150	本			
*** 合計 ***	35	kg			
*** 単位当たり ***	1	kg			

施工単価表

頁0 -0035

伸縮継手装置設置工(補修)

SS000201

單第0 -0019 表

輕量型_1車線相当

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

床版防水工 塗膜系
アスファルト加熱型

SS000255

單第0 -0020 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

スラブドレーン設置工

V0020

単第0 -0021 表

頁0 -0037

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
スラブドレーン 床版厚1 6 0 mm～1 9 0 mm用	10	本			
注入樹脂材 エポキシ系 コニシE 2 6 0 1 3kg／セッ	1	セット			
土木一般世話役	1	人			
普通作業員	2	人			
特殊作業員	2	人			
ライトバン	1	台/日			
トラック 2 t	1	台/日			
発電機 2.6KVA	1	台/日			
コア削孔機	2	台/日			
電気チップパー	2	台/日			
電動ハンマードリル	2	台/日			
バキュームクリーナー	2	台/日			

施工単価表

頁0 -0038

スラブドレーン設置工

V0020

單第0 -0021 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

フレキシブルチューブ設置工

V0021

單第0 -0022 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

舗装版破碎

SPK26040303

単第0 -0023 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.28%

労務構成比:

81.66%

材料構成比: 6.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

227.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.28%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 42.27%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)
労務構成比: 41.18%

単第0 -0024 表
材料構成比: 16.55%

1
標準単価: 3,046.50000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0042

表層(車道・路肩部)

SPK26040241

単第0 -0025 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比:

10.60%

材料構成比: 88.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,740.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.91%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.14%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0043

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.35% 労務構成比: 10.60% 材料構成比: 88.05% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0025 表

1
標準単価:

m2 当り
1,740.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)		87.47%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm			TTPC00024 TTPT00284
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.51%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=4 C=7 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(13) -(全ての費用)			B=50 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0044

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK26040116

単第0 -0026 表

削孔径100mm以上110mm未満

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.63%

労務構成比:

64.65%

材料構成比:

32.72%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,620.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン [簡易仕様型]最大穿孔径φ250mm	1.36%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン [簡易仕様型] 最大穿孔径φ250mm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.78%		発動発電機 ガソリンエンジン駆動 3kVA		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	37.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm,一般用 コンクリート削孔用	29.83%		ダイヤモンドビット φ110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.35%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK26040116

單第0 -0026 表

削孔径100mm以上110mm未滿

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.63%

勞務構成比：

64.65%

材料構成比: 32.72%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,620.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

コンクリート削孔(さく岩機)

SPK26040115

単第0 -0027 表

削孔深さ100mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 5.21% 労務構成比: 89.15% 材料構成比: 5.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 927.71000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量3.5～3.7m3/min 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.02%		空気圧縮機 可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 吐出量3.5～3.7m3/min		KTPC00011 KTPT00011
さく岩機 ハンドドリル(空圧式) 通称15kg級	1.40%		さく岩機 ハンドドリル(空圧式) 通称15kg級		MTPC00112 MTPT00112
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	54.82%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	12.71%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.78%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0047

コンクリート削孔(さく岩機)

SPK26040115

單第0 -0027 表

1

孔 当り

削孔深さ100mm以上200mm未満

機械構成比: 5.21% 勞務構成比: 89.15%

材料構成比: 5.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

927.71000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)

S1020051

單第0 -0028 表

[無]DID区間

運搬距離_7.5km以下(6.0km超)

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

機-22_ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル_通称4t積級

S9050

単第0 -0029 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	0.89	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.20	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 通称4t積級	1.02	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.02	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 C=19.2 E=1 G=0 オンロード・ディーゼル_通称4t積級 軽油消費量 (L/日) 路面状況:良好 労務単価の夜間等割増率			B=0.89 D=1.02 F=1 運転労務数量 (人/日) 機械損料数量 (供用日/日)		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊

SPK26040411

単第0 -0030 表

1 t 当り
標準単価： 10,033.00000

機械構成比： 13.09% 労務構成比： 84.05% 材料構成比： 2.86% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.09%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊					

施工単価表

頁0 -0051

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊
機械構成比: 13.14% 労務構成比: 83.98% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040410
片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)

単第0 -0031 表
標準単価: 1 t 当り
8,775.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.14%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=14 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離17.0km以下(14.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0052

システム(パネル式)吊足場工 桁高1.5m未満

S3030081

單第0 -0032 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

機-28_トラック(クレーン装置付)運転
通称4～4.5t積吊能力2.9t吊

S9000031

單第0 -0033 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

手摺先行型桝組・単管・単管傾斜足場
単管足場

S0380

単第0 -0034 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.900	人			
とび工	6.900	人			
普通作業員	1.800	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1〜3,2011,2014	0.800	日			
諸雑費	29	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=2 単管足場 C=0 潮待割増			B=1 安全ネットを設置しない		

施工単価表

頁0 -0055

ブラスト用養生シート工
ブラスト養生シート

V0100

單第0 -0035 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

鉛対応環境対策資機材

V0003

単第0 -0036 表

頁0 -0056

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉛対応集塵装置賃料 ダスミック F X N -Ⅷ B 1 6 0 13221; / m	1	台・月			
鉛対応集塵機用 カートリッジフィルタ、パッキン	16	本			
エアーシャワー賃料 K A S - P 0 4 型 相当	1	台・月			
エアーシャワー用 1次フィルタ	2	枚			
エアシャワー用 H E P A フィルタ	1	枚			
クリーンルーム 簡易セキュリティールーム	1	箇所			
真空掃除機賃料 1 台	1	月			
真空掃除機用 1次フィルタ	2	枚			
掃除機用 2次フィルタ	1	枚			
掃除機用 H E P A フィルタ	1	個			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0057

鉄筋探査工 極小規模

V0200

單第0 -0037 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

鉛対応安全衛生保護具

V0004

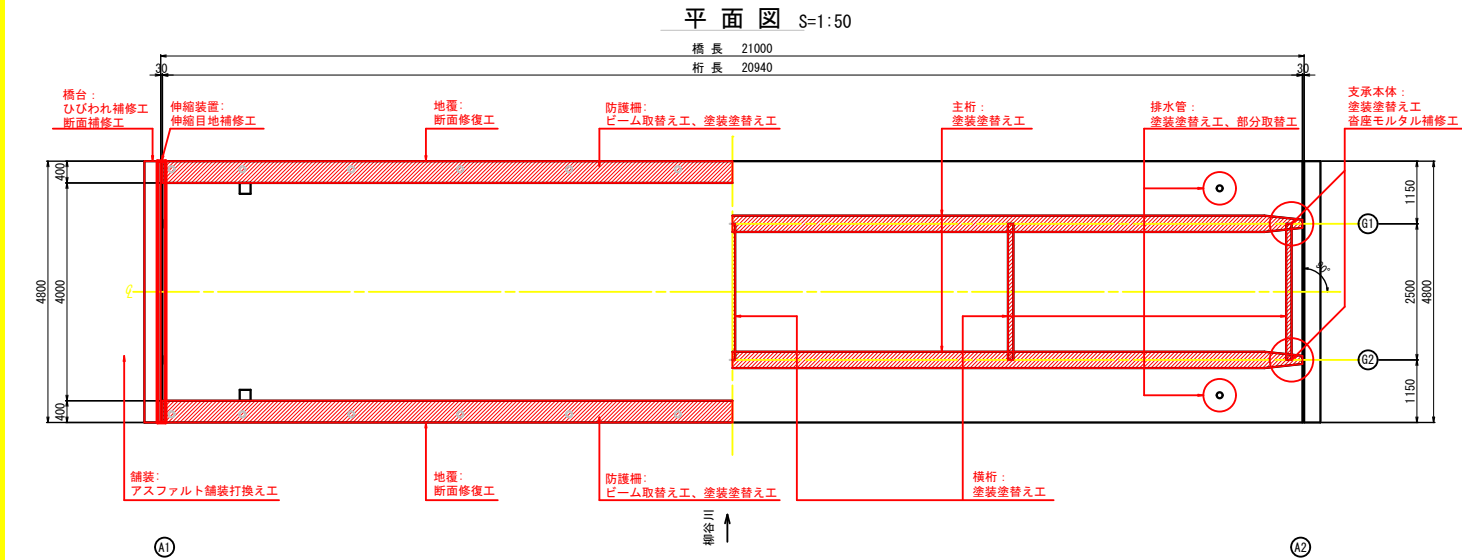
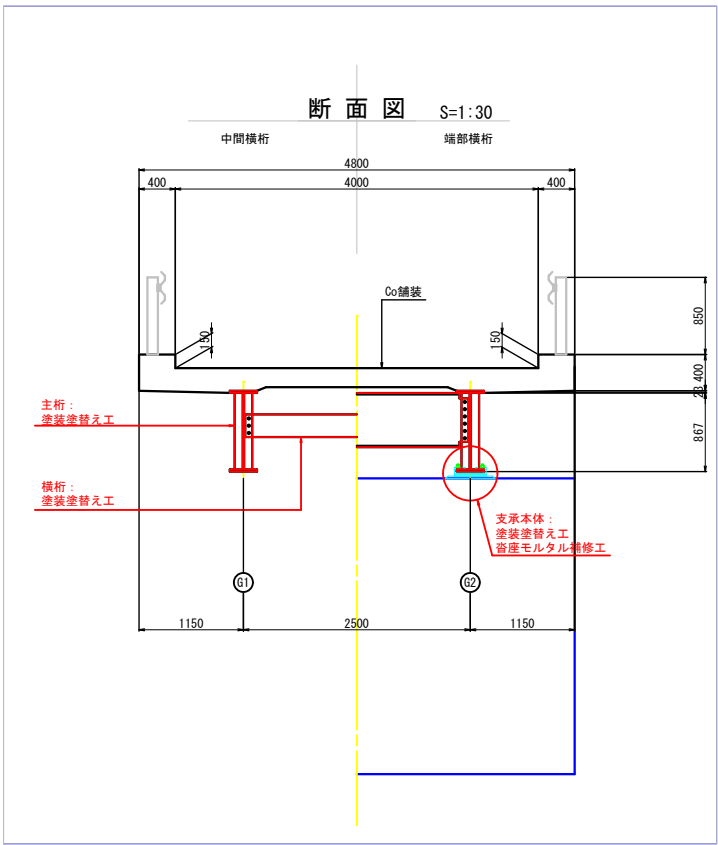
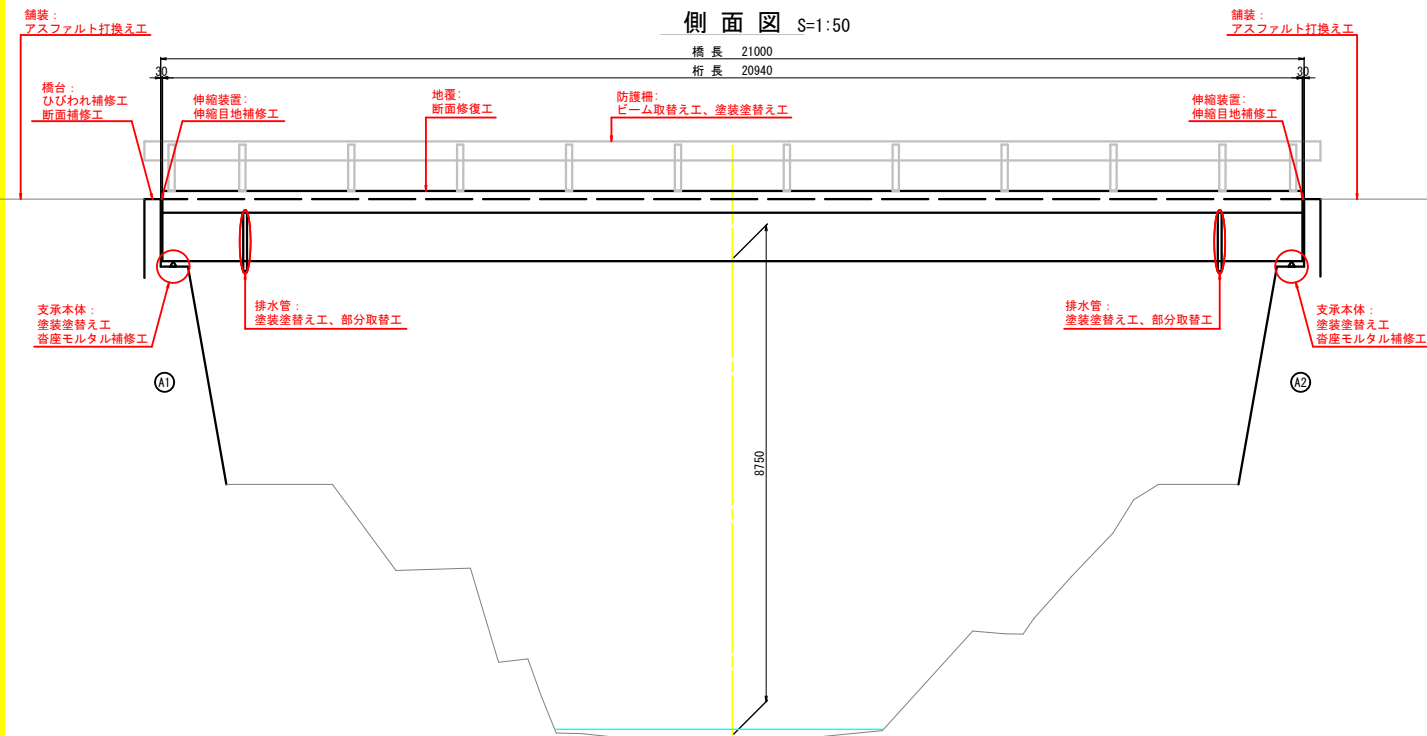
単第0 -0038 表

頁0 -0058

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
エコクリーン クールスーツ（上） 3日1着使用／人	36	着			
エコクリーン クールスーツ（下） 3日1着使用／人	36	着			
送気ユニット 接続器共	12	組			
定置式ろ過筒（4人用） ろ過フィルター含む	3	台			
エアラインホース φ9 L=20m 12人分	12	本			
エアラインホース φ19 L=25m 定置ろ過筒3組分	3	本			
防じんマスク タイプ RL2-2相当 12人分	12	個			
防じんマスク用フィルター（交換用含む） 4日2個組使用／人	48	個			
防護手袋 1日2組使用／人	192	組			
防護長靴 12人分	12	足			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	式			

柳谷橋 補修一般図



補修一覧表

部材	補修対策工法
上部工	主桁 塗装塗替え工
	横桁 塗装塗替え工
	床版 補修なし
下部工	橋台 ひびわれ補修工、断面修復工
支承部	支承本体 塗装塗替え工、宥座モルタル補修工
	舗装 アスファルト舗装打換え工
橋面工	伸縮装置 伸縮目地補修工
	地覆 断面修復工
	防護柵 塗装塗替え工、ビーム取替工
	排水管 塗装塗替え工、部分取替工

注記

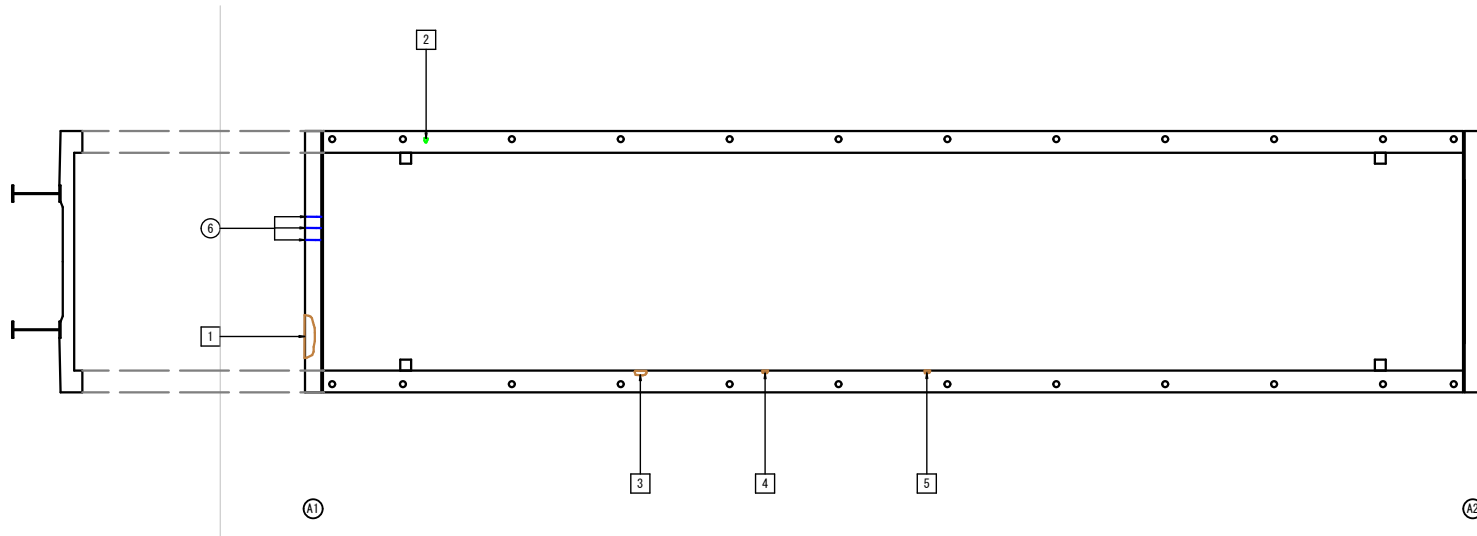
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

工事名	町道柳谷線柳谷橋梁補修工事		
図面名	柳谷橋 補修一般図		
作成年月日	令和8年8月		
縮尺	図示	図面番号	1 / 9
路線名	柳谷線		
発注者	安芸太田町		

柳谷橋 コンクリート補修工図

ひびわれ注入工、断面修復工

< 橋面 > S=1:50



断面修復工（橋面(A1橋台)）

部位	番号	断面修復工			箇所数	面積(m ²)	体積(m ³)	備考
		幅(m)	長さ(m)	深さ(mm)				
橋台	1	0.20	0.80	0.03	1	0.160	0.0048	※
小計						0.160	0.0048	

※ケレン無し

断面修復工（橋面(地覆)）

部位	番号	断面修復工			箇所数	面積(m ²)	体積(m ³)	備考
		幅(m)	長さ(m)	深さ(mm)				
地覆	2	0.10	0.10	0.03	1	0.010	0.0003	※
	3	0.20	0.10	0.03	1	0.020	0.0006	※
	4	0.10	0.10	0.03	1	0.010	0.0003	※
	5	0.10	0.10	0.03	1	0.010	0.0003	※
小計						0.050	0.0015	

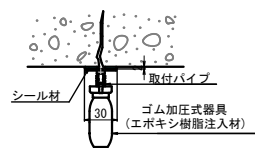
※ケレン無し

ひびわれ注入工（橋面(A1橋台)）

部位	番号	ひびわれ注入工		箇所数	延長(m)	備考
		幅(mm)	長さ(m)			
橋台	6	0.2	0.25	3	0.75	
小計					0.75	

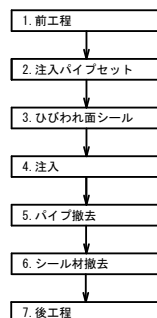
ひびわれ注入工詳細図

(ひびわれ幅0.2mm以上1.0mm未満)

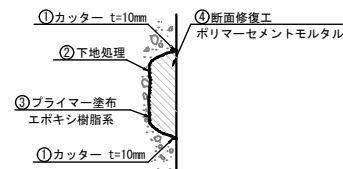


- 注記
- 1) 施工前に補修寸法等を再度確認すること。
 - 2) ひびわれ補修対象は、幅0.2mm以上とする。
 - 3) 注入材は、エポキシ樹脂系1種の注入材とする。
 - 4) 注入量＝(ひびわれ幅)×(深さ)×1.15×1150kg/m³
 - 5) ひびわれ深さは100mmを想定した。
 - 6) ひびわれ注入の注入材使用量の決定について、ひびわれ注入の数量は注入量目安であり、当該工事完了後の空缶検査によって決定する。なお、空缶調査については、発注者との協議を行うこと。
 - 7) 注入器の設置間隔は25cmを標準とする。
 - 8) 上記数量はロスを含む。

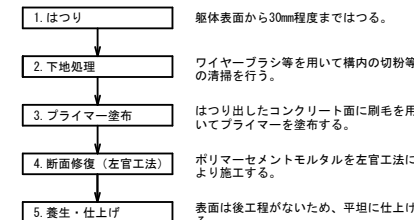
施工フロー



断面修復工（鉄筋ケレン、防錆処理含まない）



- 注記
- 1) 施工前に補修寸法等を再度確認すること。
 - 2) はつる範囲には、カッター目地を10mm程度入れてフェザーエッジにならないように注意すること。
 - 3) 損傷周辺から10cm程度拡大してハツリを行い、たたき検査後、うき等が確認される場合は、ハツリとたたき検査を繰り返し、脆弱部を残さないように補修する。
 - 4) かぶり表層部の鋼材（金属スペーサーやセハレタ、結束番線など）は、ハツリ時に撤去する。
 - 5) セハレタ等すべての撤去が困難な場合は、表面から3cm程度ハツリ取り、修復材で補修する。



損傷凡例

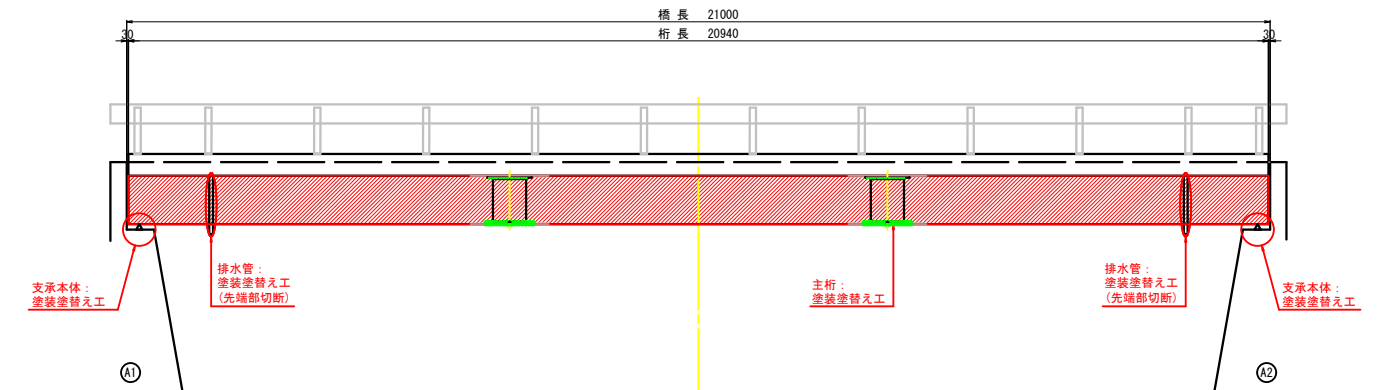
損傷の種類	表示
ひびわれ(幅1mm以上)	✂
ひびわれ(幅0.2mm以上1mm未満)	✂
剥離	○
鉄筋露出・うき	⦶
その他(欠損)	○

- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。
 6. 施工性の観点から、断面修復工の最小幅および最小長さは0.1mとした。

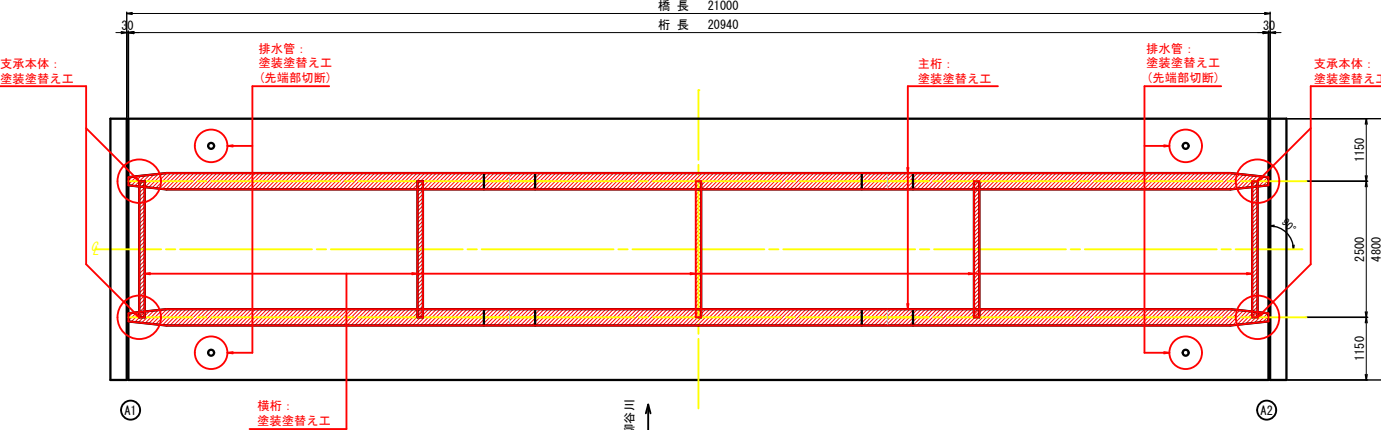
工事名	町道柳谷線柳谷橋梁補修工事		
図面名	柳谷橋 コンクリート補修工図		
作成年月日	令和8年8月		
縮尺	1:50	図面番号	2 / 9
路線名	柳谷線		
発注者	安芸太田町		

柳谷橋 塗装塗替え工図

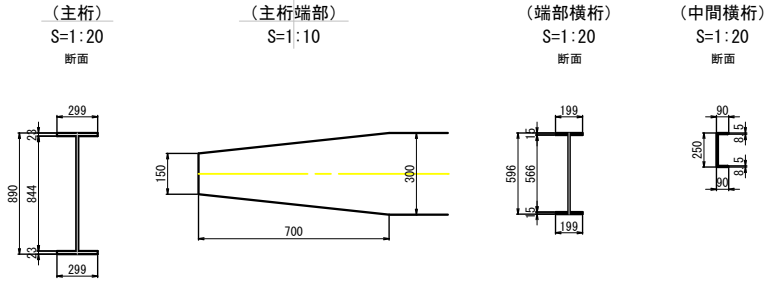
側面図 S=1:50



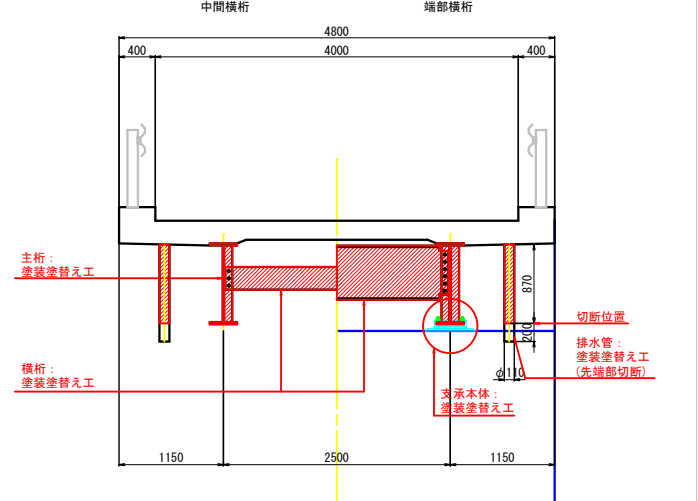
平面図 S=1:50



部材詳細図



断面図 S=1:30

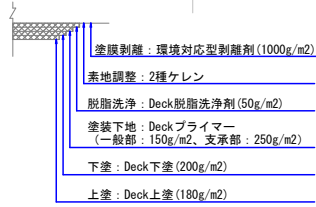


塗装系： 鋼転換型防食塗装システム (QS-210056-A), 色彩： 赤系, 旧塗膜系： A塗装系 (推定)

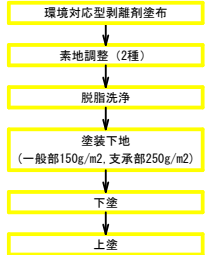
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔	塗装方法	膜厚 μm	数量 (m ²)
塗膜剥離	環境対応型剥離剤 (リペアソルブS相当)	1000	18時間以上	—	—	126.1
素地調整	2種ケレン	—	—	—	—	126.1
脱脂洗浄	Deck脱脂洗浄剤	50	1日	ハケ・ローラー	—	126.1
塗装下地	Deckプライマー (一般部: 150g/m ² , 支保部: 250g/m ²)	—	—	ハケ・ローラー	70	126.1
下塗	Deck下塗り	200	1日	ハケ・ローラー	60	126.1
上塗	Deck上塗り	180	1日	ハケ・ローラー	55	126.1

※支保部など凹凸がある箇所は、塗装下地の標準使用量を250g/m²とする。

塗装塗替え工



施工フロー



上部工主要断面

	断面
主桁	H-890×299×15×23
横桁	端部 H-596×199×10×15 中間 [-250×90×11×8.5]

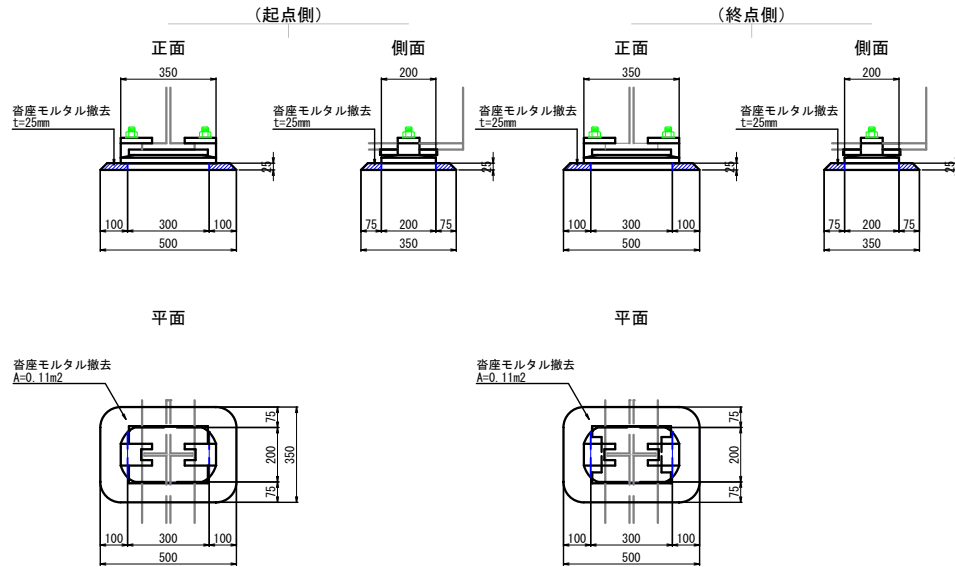
- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。
 6. 既存塗膜内に鉛が基準値以上含有しているため既存塗膜の剥離は剥離剤を使用すること。また、作業員は化学防護服を着用し、安全対策を行うこと。
 7. ボルト等によるみ、脱落がある場合は、復旧を行うこと。

工事名	町道柳谷線柳谷橋橋梁補修工事
図面名	柳谷橋 塗装塗替え工図
作成年月日	令和8年8月
縮尺	図示 図面番号 3 / 9
路線名	柳谷線
発注者	安芸太田町

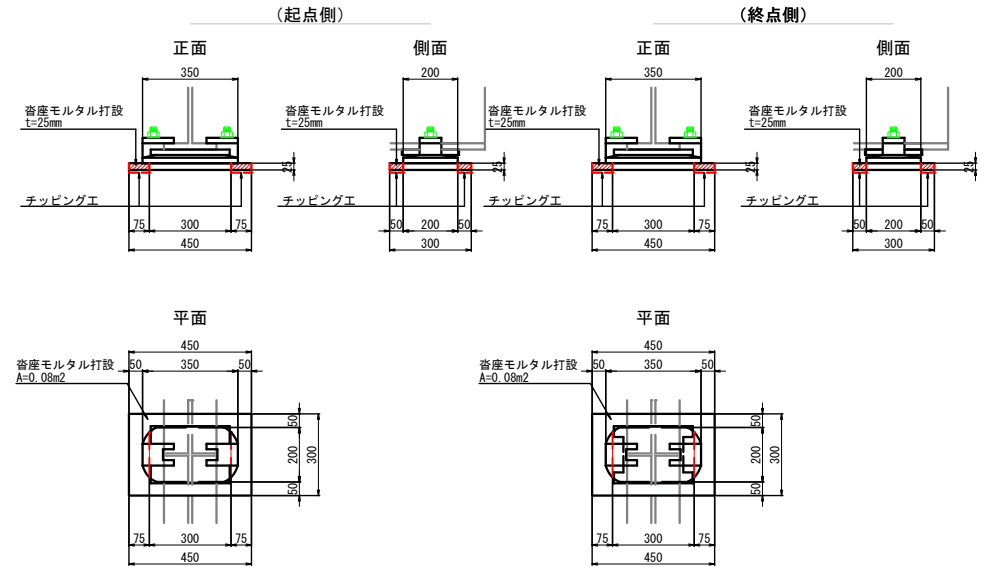
柳谷橋 支承補修工図

沓座モルタル補修工 S=1:10

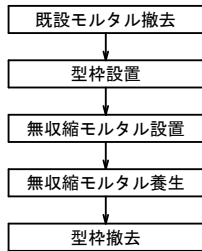
沓座モルタル撤去



沓座モルタル打設



施工フロー

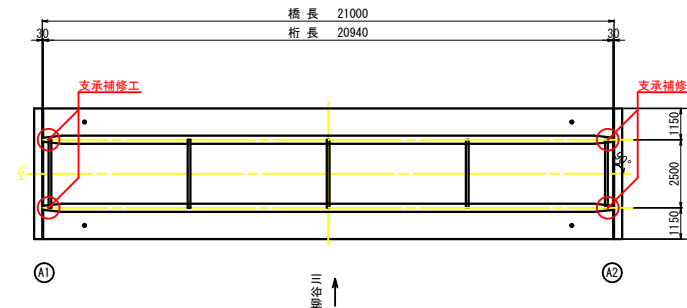


沓座モルタル補修工数量表

(単位: m³)

工程	項目	可動支承	固定支承	合計	備考
沓座モルタル補修工	補修箇所数 (箇所)	2	2	4	
	無収縮モルタル設置工	0.0040	0.0040	0.0080	
	既設モルタル撤去工	0.0056	0.0056	0.0112	

位置図 S=1:100



注記

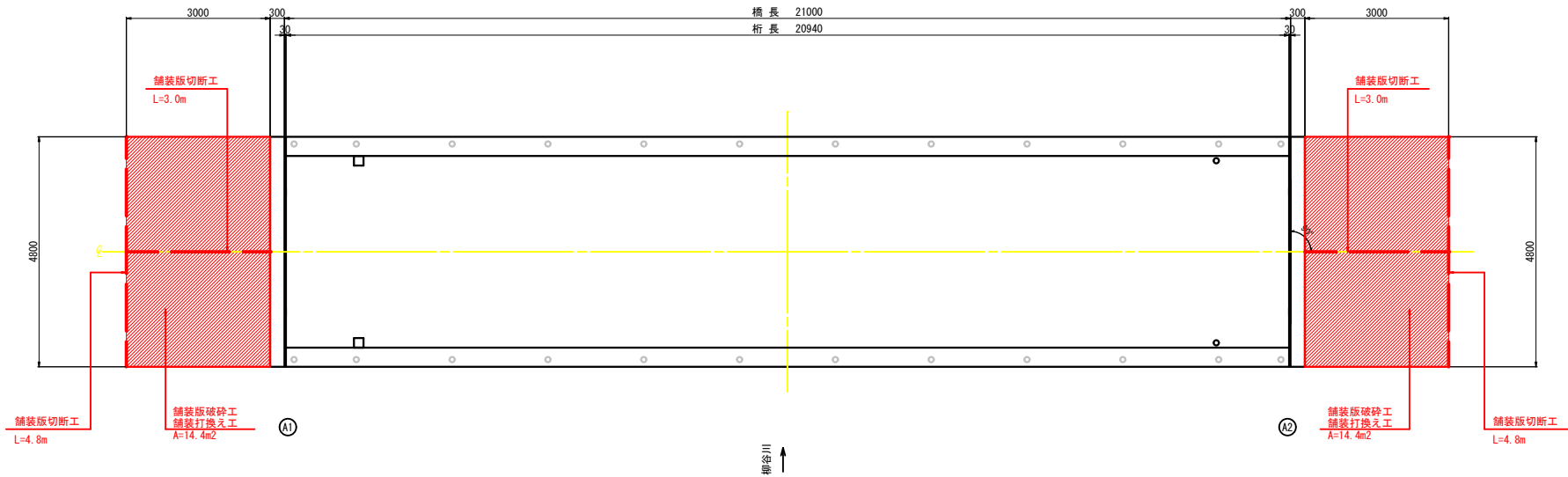
- 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
- 補修部材は、実測確認後に製作すること。
- その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
- 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
- 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

工事名	町道柳谷線柳谷橋橋梁補修工事			
図面名	柳谷橋 支承補修工図			
作成年月日	令和8年8月			
縮尺	図示	図面番号	4 / 9	
路線名	柳谷線			
発注者	安芸太田町			

柳谷橋 橋面工補修図（その1）

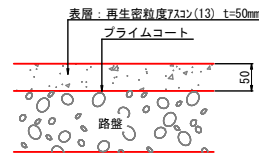
アスファルト舗装打換え工

平面図 S=1:50



舗装構成

土工部



※既設の表層を撤去後、橋台背面の段差を解消できるように摺り付けを行うこと。
(想定舗装厚 t=50～90mm)

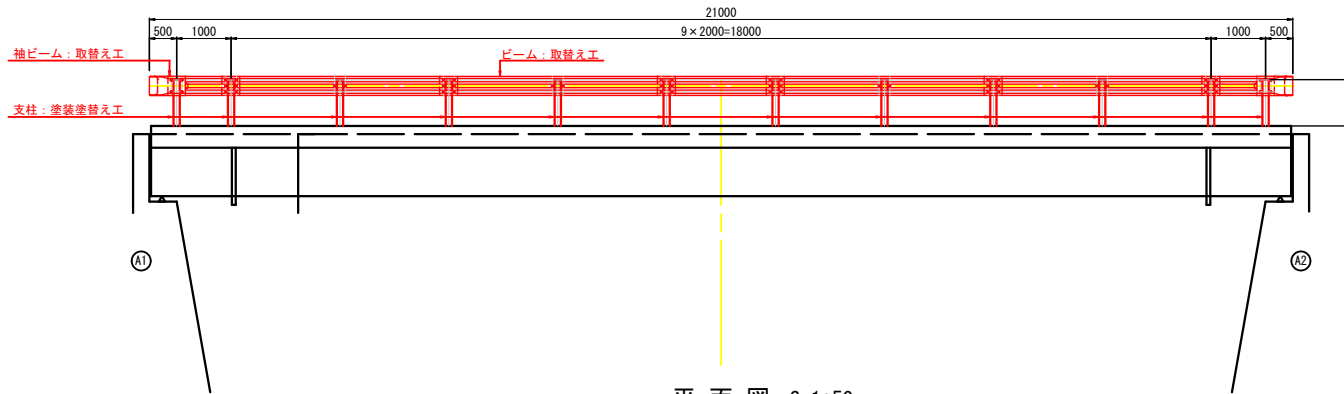
- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

工事名	町道柳谷線柳谷橋橋梁補修工事		
図面名	柳谷橋 橋面工補修図（その1）		
作成年月日	令和8年8月		
縮尺	図示	図面番号	5 / 9
路線名	柳谷線		
発注者	安芸太田町		

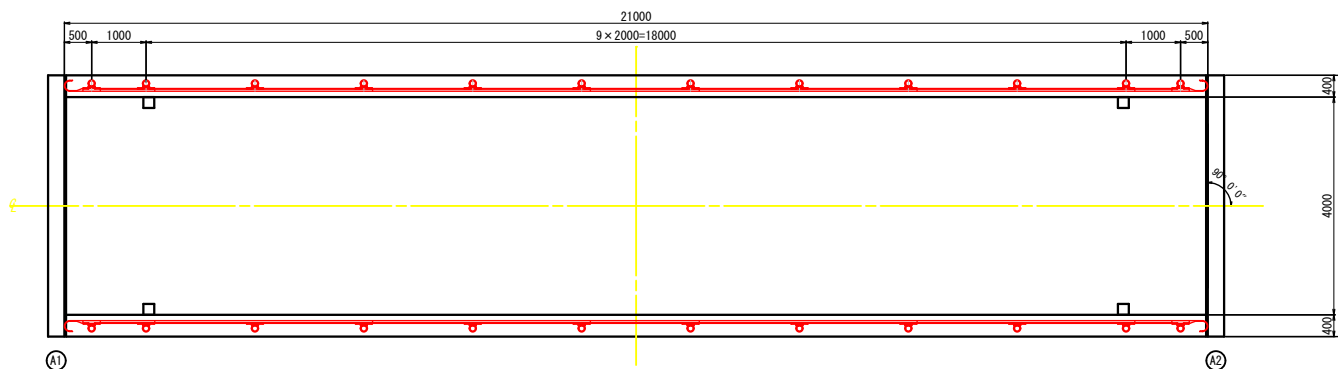
柳谷橋 橋面工補修図（その2）

防護柵補修工

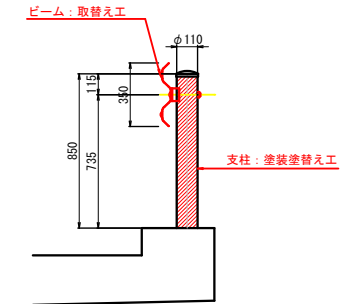
側面図 S=1:50



平面図 S=1:50

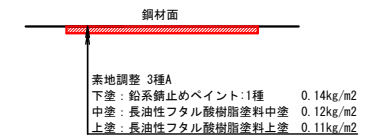


断面図 S=1:15



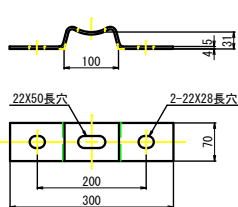
支柱本数: 12 x 2箇所 = 24本
1本当り塗装面積: $a = 0.11 \times \pi \times 0.85 = 0.29m^2$

塗装塗替仕様

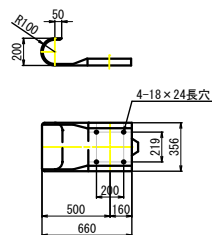


部材詳細図

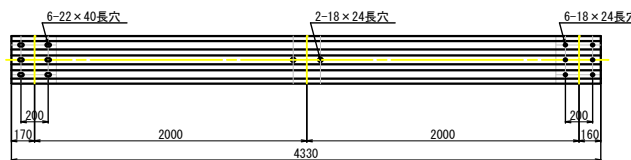
ブラケット S=1:5



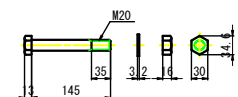
袖ビーム S=1:20



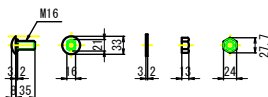
ビーム S=1:20



ブラケット取付用B.N.W. (4.6) S=1:5



ビーム取付用B.N.W. (6.8) S=1:5



防護柵取替え工

(1橋当り)

項目	規格	材質	単位	数量	備考
撤去	ビーム		m	42.0	
復旧	ビーム		m	42.0	
ビーム	2.3 x 50 x 350	L=4330 SS400	枚	8	
		L=2330 SS400	枚	2	
		L=1330 SS400	枚	4	
袖ビーム	2.3 x 356	L=660 SS400	枚	4	
ビーム取付用B.N.W	M16 x 35	SS400	組	104	
ブラケット	C種4.5mm厚	SS400	個	24	
ブラケット取付用B.N.W	M20 x 145	SS400	組	24	

注記

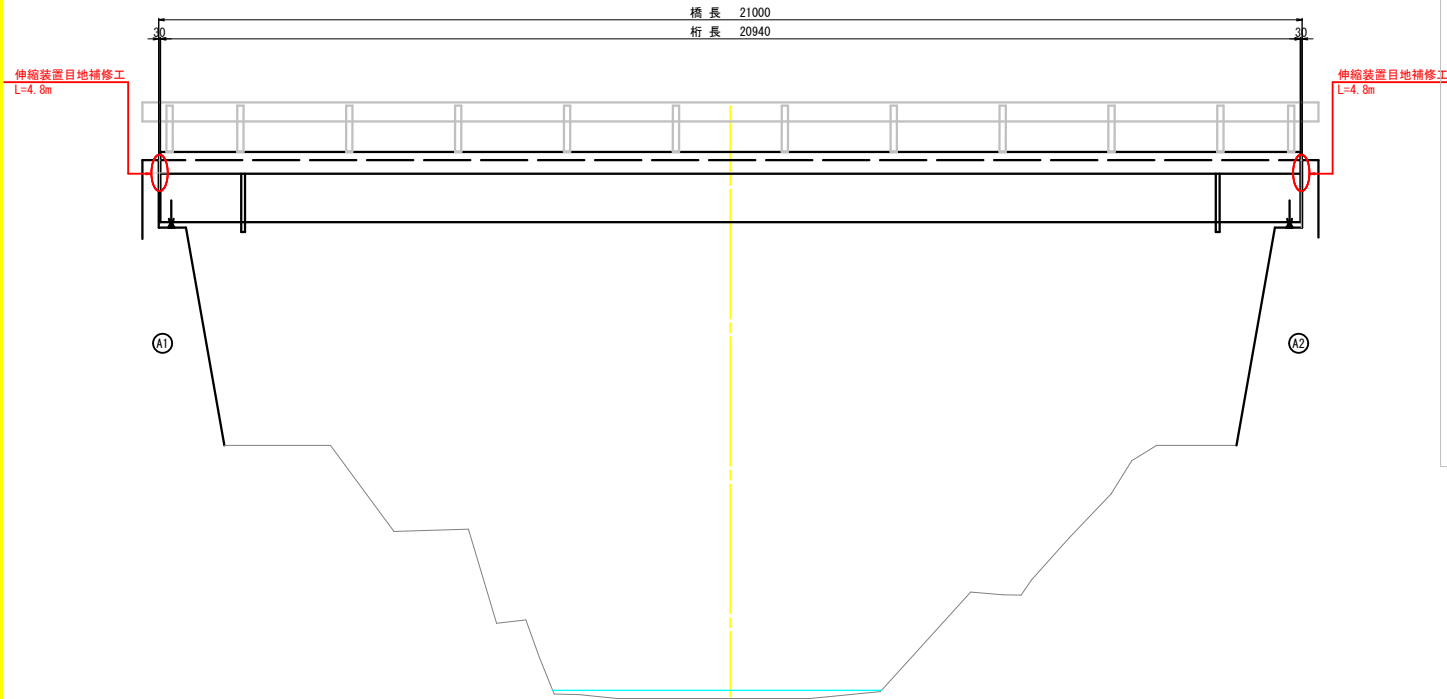
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

工事名	町道柳谷線柳谷橋橋梁補修工事		
図面名	柳谷橋 橋面工補修図（その2）		
作成年月日	令和8年8月		
縮尺	図示	図面番号	6 / 9
路線名	柳谷線		
発注者	安芸木田町		

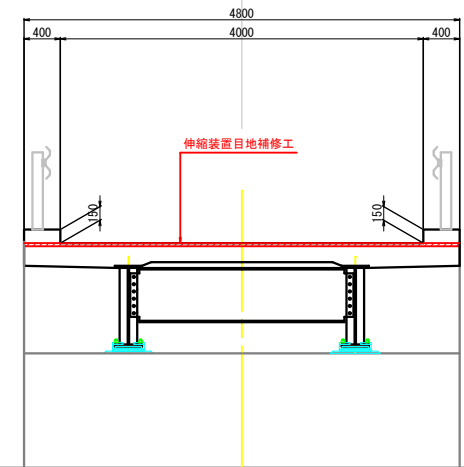
柳谷橋 橋面工補修図（その3）

伸縮装置目地補修工

側面図 S=1:50



断面図 S=1:30



使用材料数量表（延長9.6 m）

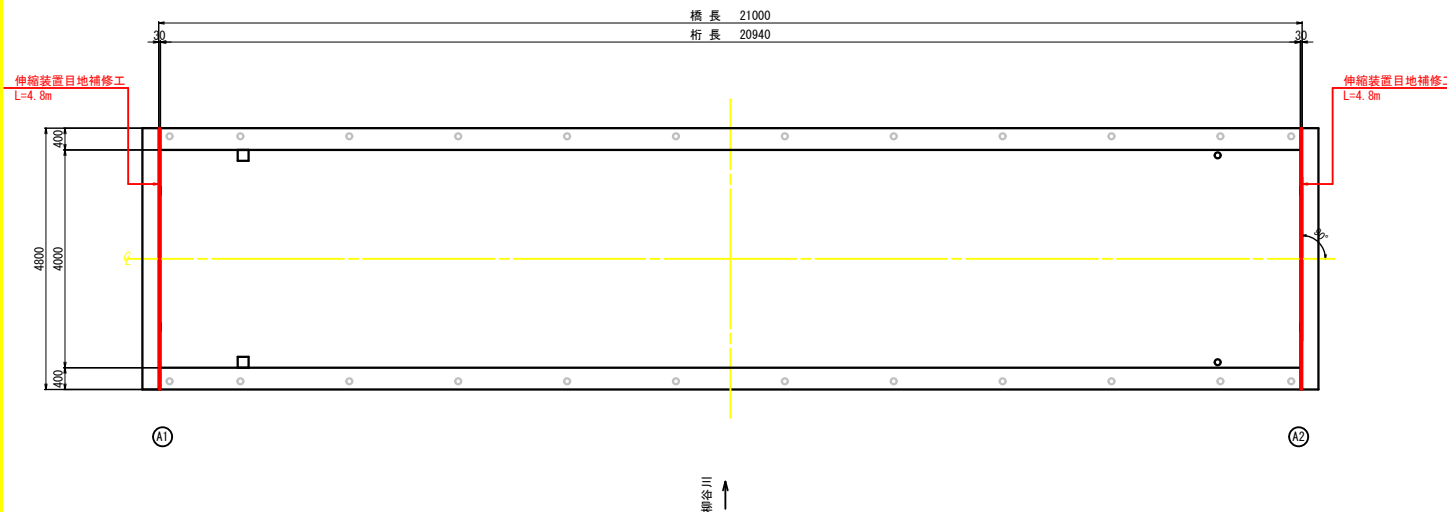
地点	幅 (mm)	厚さ (mm)	延長 (m)	SMジョイント SMシール材 (特殊弾性樹脂材)	プライマー 1 液ウレタン系 プライマー	バックアップ材
				(L) (mL)	(mL)	(m)
A1	30	35	4.8	5.6	50.4	4.8
A2	30	35	4.8	5.6	50.4	4.8
合計			9.6	11.2	101	9.6

※寸法は、現地計測および確認の上決定すること

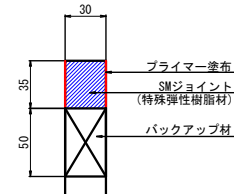
工程表

工程順	工程	使用材料	用途・備考
1	下地清掃処理	養生テープ、養生シート	錆、付着物、汚れ及び旧塗膜劣化部除去 養生テープ、シート養生
2	プライマー塗布	SMプライマー	原液塗布（塗布量100～200m ² /m ² ） 塗り残しがないように均一に塗布する。
3	目地間隙等、 すきま箇所の処理	バックアップ材	間隙、重ね等のすきま箇所については必要 に応じて、上から押して凹まないように、きつく 埋め込む。スポンジ状のバックアップ材は、 設置箇所の幅の約2倍のものを、半分を圧縮 して埋め込むようにする。
4	SMシール材充填	主剤、硬化剤、添加剤	事前に、硬化剤の袋の上から、指で押して みて、粒状になっていないかを確認。 粒状になっていたら、事前に50℃程度の温水 につけて、溶かしておくこと。 材料は残らないように十分に混ぜ合わせる。
5	養生テープはずし		シール材塗布面に養生材料が付着しないよ うに、慎重に外すこと。
6	表面保護	砂（珪砂5号推奨）または石粉	材料の充填約1時間後に、表面に散布する。

平面図 S=1:50



目地補修工 S=1:2



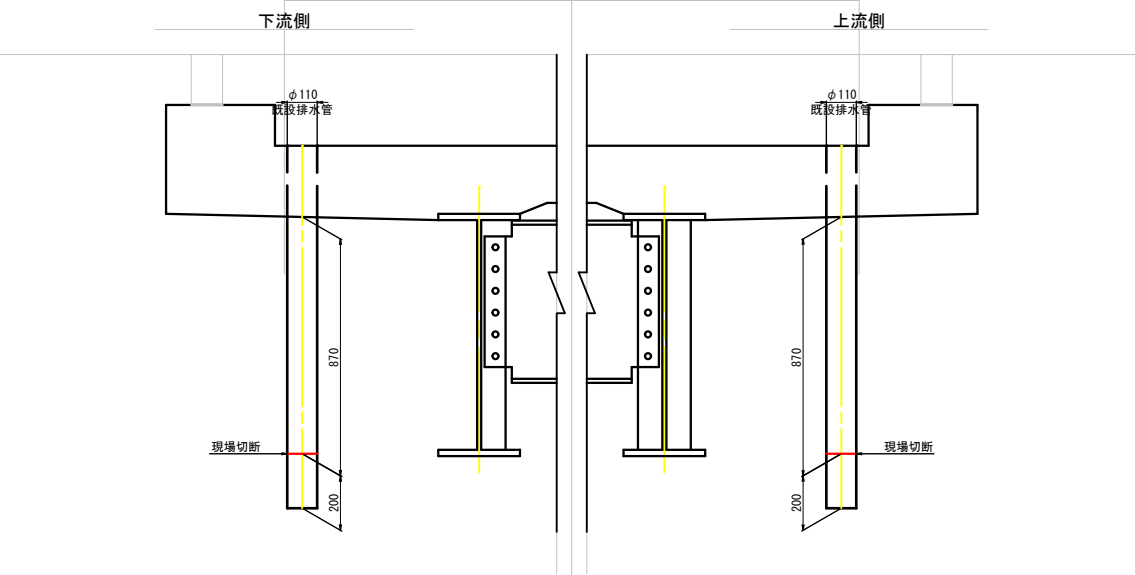
注記

1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設
構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場
合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、
損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認さ
れた場合は協議の上、対策を行うこと。

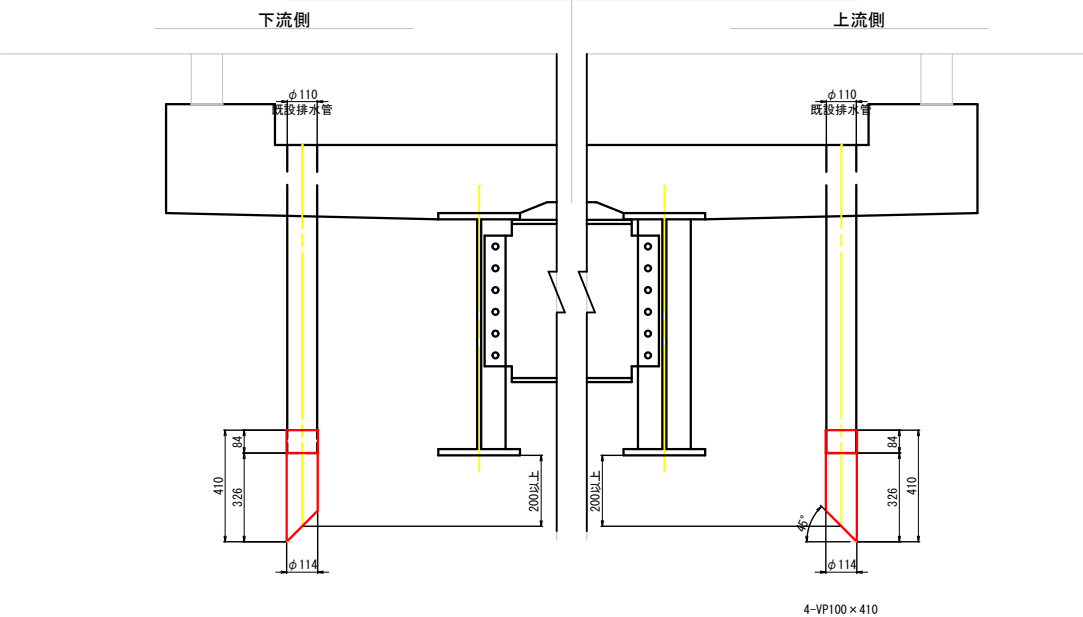
工事名	町道柳谷線柳谷橋橋梁補修工事		
図面名	柳谷橋 橋面工補修図（その3）		
作成年月日	令和8年8月		
縮尺	図示	図面番号	7 / 9
路線名	柳谷線		
発注者	安芸太田町		

柳谷橋 橋面工補修図（その4）
排水管補修工

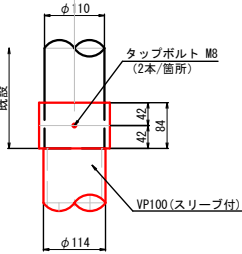
上部工排水管取付要領図
＜現況＞ S=1:10



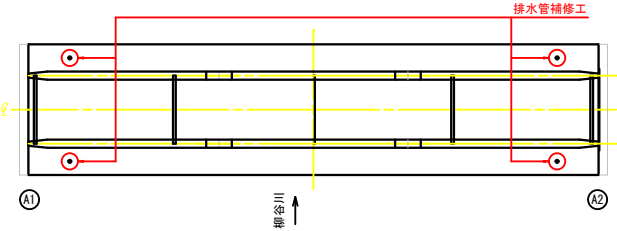
＜新管取付＞



接続部詳細図 S=1:5



排水管位置図 S=1:100

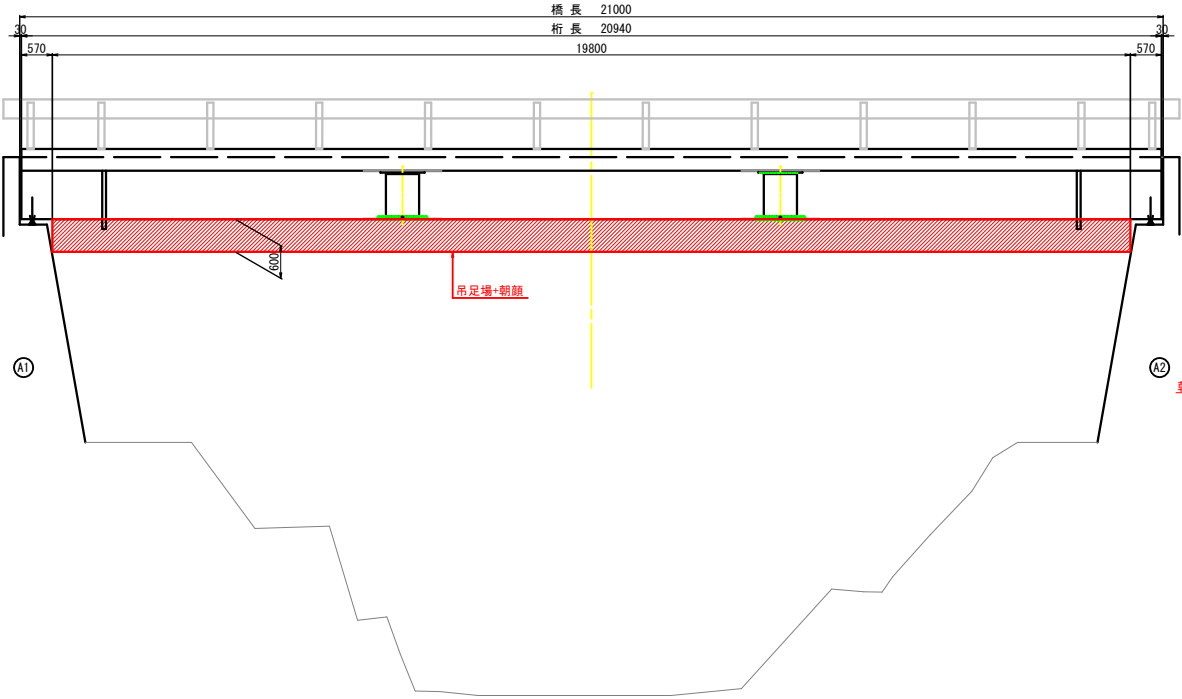


- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

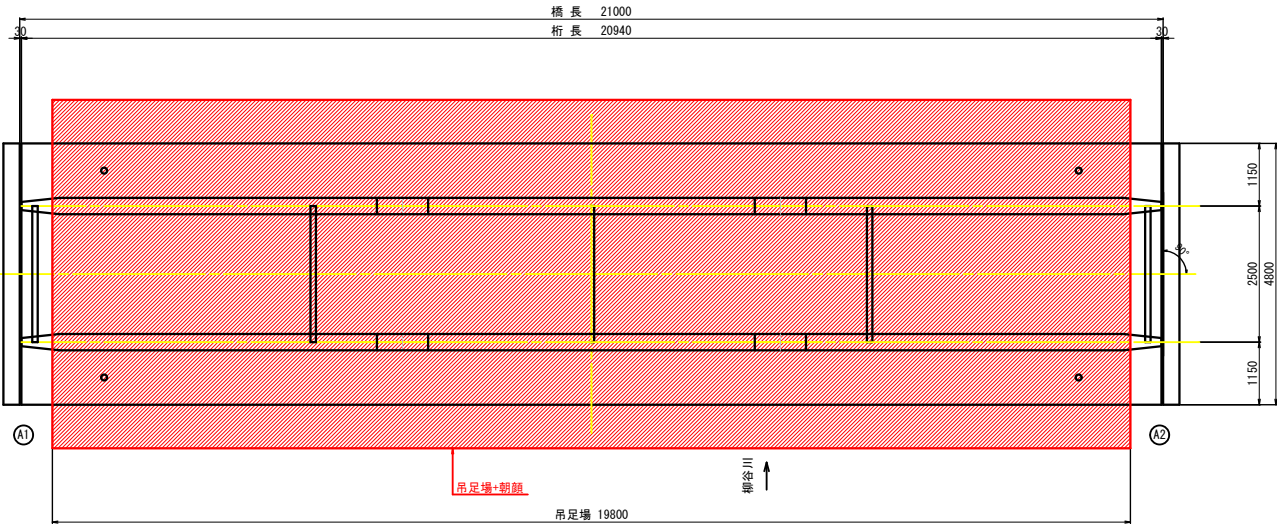
工事名	町道柳谷線柳谷橋橋梁補修工事		
図面名	柳谷橋 橋面工補修図（その4）		
作成年月日	令和8年8月		
縮尺	図示	図面番号	8 / 9
路線名	柳谷線		
発注者	安芸太田町		

柳谷橋 施工要領図

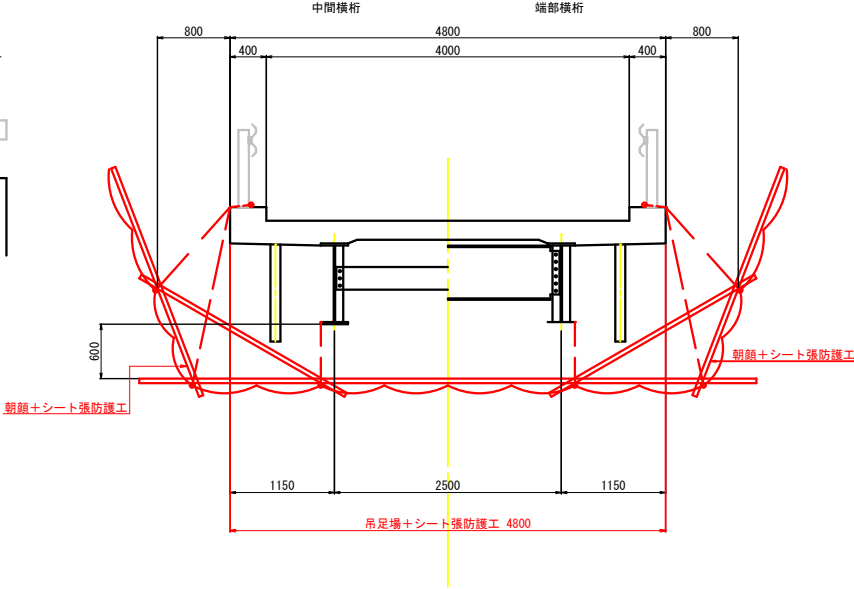
側面図 S=1:50



平面図 S=1:50



断面図 S=1:30



数量表

種別	細別	単位	数量	備考
仮設工	吊足場	パイプ足場	m2	95
	朝顔	m2	95	

- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

工事名	町道柳谷線柳谷橋梁補修工事		
図面名	柳谷橋 施工要領図		
作成年月日	令和8年8月		
縮尺	図示	図面番号	9 / 9
路線名	柳谷線		
発注者	安芸太田町		